



フードバンクしまね あったか元気便だよ!



2024.1月 第24号
フードバンクしまね
あったか元気便事務局

新
謹
年
賀

「みんなで温かいお正月を」 519世帯、1893人の方に8.5トンをお届けしました



12月14日から始まった冬休み便は、松江市内の20校の就学援助世帯の519世帯、1,893人の方に、お米をはじめ冬休み便ならではの餅や年越しそばなど総量8.5トンの食品等をお届けすることができました。また、11月下旬から12月19日までの食品のチェックや仕分け、パッキング作業には、ボランティアさん、スタッフのべ370人が参加。フードドライブ（食品の持ち寄り）にも、公民館などの地域団体や企業等からご協力をいただきました。



ご協力ありがとうございます。（詳細は裏面）

また、松江東高校の未来創造チャレンジ参加プロジェクト「やさしさ譲渡会」で川津地区の住民によびかけて集められた文房具や衣類等も利用者の皆さんに手渡すことができました。

にぎやかにメリークリスマス



12月23日には寒波の中クリスマス会が開かれ小学生10人をはじめ、サクラ高等学院の生徒さんや島大生など22人が参加しました。会では、賑やかに輪投げや貨物列車等のゲームを楽しみました。

お昼ごはんのクリスマスメニューは、食改津田支部・同古志原支部、津田民児協のボランティアら8人のみなさんにカボチャスープ、サラダや骨つきチキンなどのごちそうを準備していただきました。企画と運営を担当したサクラ高等学院の大谷さんからは「子どもたちが元気で明るくて、楽しいクリスマス会ができました」と感想が寄せられました。（株）はらぶんさんから、エンピツ20ダースの寄贈もありました。ありがとうございました。



市内にお住まいのAさんから、マツボックリでこしらえた可愛いミニクリスマスツリーが届きました。Aさん夫婦は、「子どもたちに温かいクリスマスを」と、市内の公園でマツボックリを集め、ひとつひとつ丁寧に飾り付け。ミニクリスマスツリー220個を作ってくださいました。

くらしのSOSを応援！広がってます！レスパイト応援

父子家庭のがんばり屋のAさんは、毎日、早朝から仕事が始まります。集団登校に馴染めない小学校に通う子どもさんと保育園に通う子どもさんの送りなど、子育てと仕事の両立が大変です。夕ご飯の作り置きなどで、時間をやり繰りします。そんな中、保育園の子どもさんの運動会に参加してやりたいと相談がありました。そこで、「おたがいさま」（有償たすけあい）が同伴登校と運動会の日にはAさんに代わって店番をすることに。「シングルで仕事と子どもの用が重なると、いつも困っている。基金を利用し、「おたがいさま」に、こんなことも頼めると知って本当に助かった」と喜びを語っていました。

また、母子家庭のBさんも、思いきって応援を利用したお一人です。お正月を前に片付けができていないキッチンの掃除を応援依頼。「ずっとストレスのひとつでした。こんなことまで、お願いしていいんだろうかと思い悩みました」とBさん。でも、思い切って電話するとすぐに応援が決まり、心が軽くなりました。「毎日、フルタイムの勤務で片付けが後回し。一緒に片付けができました。」とピカピカのキッチンで、お正月を迎えることができ嬉しそうでした。

「おかあさんのためのレスパイト応援」は、「おたがいさままつえ・やすぎ」、「地域つながりセンター」との「協働」で実現しました。あったか元気便利用世帯のみなさんなら1時間あたり100円でご利用ができます。詳しくは☎0852-67-7350まで



私たちも応援します

いよいよ終盤 中学3年生「進路・進学“応援塾”」



「利用者アンケート」に寄せられた高校受験の子どもを抱えるお母さんたちの声に応えNPOスペース、島根大学研究チームとフードバンクしまねあったか元気便の三者の「協働」で「進路・進学“応援塾”」が10月から始まっています。

12月10日には、第3回目の「進路・進学“応援塾”」が島根大学で開講しました。中学3年生22人、学生ボランティア19人をはじめ、塾講師など総勢49人が参加しました。3回目になってだいぶ緊張がとけて、先生との会話が弾み、みんなとても頑張って勉強しました。終了後は、あったか元気便春日理事長から少し早目のクリスマスプレゼントが手渡され、一人ひとりに声を掛け励ました。

受験生を抱えたAさんからは「娘は『勉強が本当に楽しかった～!!』と大喜びでした。楽しくわかりやすく、丁寧に教えてくださり、また、美味しいランチまで。感謝しかありません」と喜びの声が寄せられました。



🍌 こんなメッセージが届きました 🍌

母子家庭で、フルタイムで働いているので、長休みは子どもたちに寂しい思いをさせてしまっている上、物価の高騰で大した食料も買えません。そんな時申し込ませて頂いたフードバンクしまね様の食べ物は、子どもたちにとってサンタからのプレゼントのようです。キラキラしながら段ボールを開けていました。(母子4人家族)



今年度に入って病気が見つかり、今まで通りに動けない、働けない状態が続いています。子どもたちのご飯も簡単なものしか作れず、買い物もほとんど行けないこともあり、子どもたちがおつかいに行ってくれて助かっています。もう少し動けるようになれば、市役所などにも相談に行ってみようと思っています。そんな時に、今年度もこのお手紙を子どもが持って帰って、少しホッとしました。(母子4人家族)



育ち盛りの子どもを抱え、いろいろな食品が値上がりになって…。少し買っただけでもびっくりする金額になって、本当に毎日毎日、毎日苦しいです。色々な物を食卓に並べてあげたくても、一品にお味噌汁・みたいな。子どもは何も言わずに食べてくれますが、量的には足りてないかもって、思う時も多々あります。(母子4人家族)

お米がとても助かりました。物価ばかり高くなり、食材を購入するために親は米を食べることを控えていましたが、支給していただいてから一日二食は親もお米を食べられるようになりました。ご飯が炊けることに感謝です。(6人家族)



近くに頼れる人がないため私が体調を崩してしまった時などインスタント類がありとても助かりました。特にレンジで温めるだけの物は娘でもできるので安心して任せることができました。一緒に入っているお手紙にも娘共々とても励まされています。(母子2人家族)



ボランティアさんからも…



以前、大学で利用させていただいたので、恩返しというか輪をつなげていきたいと思ったので、参加させていただきました。こんなにたくさんの方々の“あったか”をいただいていたと思うとあったかくなりました。新たな出会いもあって最高の機会でした。



ボランティアに参加させていただき、本当にたくさんのご家庭の方が食品を必要とされているということが改めて実感させられました。この食品が届くことで、ご家庭に笑顔が増えることを願っております。

共同募金会 テーマ募金募集中

1月から3月末までの期間で、共同募金会のテーマ募金を募集しています。今年、100万円を目標に取り組みんでいます。寄付金は、宅配料などの費用に活用させていただきます。なお、この募金は、2千円以上が税制優遇措置の対象です。法人の場合は全額損金扱いとなります。

【松江市共同募金委員会テーマ募金】募金期間：令和6年1月1日～3月31日

みんなの笑顔 みんなで応援

私たちは、食品提供を通じて子どもたちの暮らしと食卓を応援します

初めてあったか元氣便が届いた時は、想像以上の贈り物と、温かいお手紙にとても感謝しました。また、まだまだ自分の事しか考えられなかった次男が、「僕も大人になったよ」と嬉しそうに伝えてくれました。帰ってからは子どもと一緒に箱を開けたらびっくり！ざっしりと子どものおやつ、食品が入っていました。これから長期休みが始まるのでお米が届き安心しました。(母子3人家族)

私は「就学援助世帯」の子どもたちとご家族に、給食のない夏休みなど4回を基本にお米や食品を提供し「元氣」と「安心」を届ける取り組みをすすめています。24年3月の連休には、松江市内の小中学校20校の約520世帯1,900人家族に7トン余りの食品を届ける予定です。みなさまからのご寄付は宅配費用に役立てさせていただきます。

私が住居中、子どもから連絡があり「お母さん、あったか元氣便が届いたよ！とってもうれしいよ」と嬉しそうに伝えてくれました。帰ってからは子どもと一緒に箱を開けたらびっくり！ざっしりと子どものおやつ、食品が入っていました。これから長期休みが始まるのでお米が届き安心しました。(母子3人家族)

特定非営利活動法人
フードバンクしまね
あったか元氣便
FOODBANK SHIMANE ATAKA GENKIBIN

〒690-0017
松江市西津田 3-5-16 JAしまね津田支店2階
電話 0852-917350
メール atakagenkin@gmail.com

QRコード

冬休み便フードドライブ参加団体・企業の皆さん (53 団体・企業 順不同、敬称略)

古志原公民館、津田公民館、雑賀公民館、法吉公民館、持田公民館、城北公民館、秋鹿公民館、八雲公民館、忌部公民館、乃木公民館、白濁公民館、城西公民館、大庭公民館、生馬公民館、朝日公民館、古江公民館、NTT 西日本島根グループ、四つ葉福祉会、松江土建、第一生命、三栄ジャンボグループ、バンブー、浄土真宗本願寺派山陰教務区、国分西日本山陰支店、ヤマサキ、善導寺、中国労金北部エリア営業本部、こくみん共済coopしまね、全農林松江分会、パナソニックインダストリー労組、中電ユニオン島根原子力支部、中電環境テクノス労組、中電ユニオン松江支部、松江湧水の里、日新製糖、大庭民児協、上口福祉会、松江市社協、大東建託パートナーズ、地域つながりセンター、松江保健生協、JAしまね、JAグループ島根、島根労福協、生協しまね、介護医療院虹、松江生協病院、アサヒ飲料、島根トヨペット、(株)ラッシュ、授産センター、JP 労組松江、松江福祉公社

ボランティア参加団体・企業の皆さん (個人のぞく) (40 団体・企業 順不同、敬称略)

白濁地区社協、津田民児協、朝日民児協、古志原民児協、キワニスクラブ、朝日公民館、城北公民館、忌部公民館、島根労福協、松江地区労福協、うさや、自民党松江支部女性局、安来市職員労組、FUKU・にいさん会、松江保健生協、島根ダイハツ労組、日教組島根、中電プラント労組山陰支部、中電工業労組、全労金、松江土建、松江市職員ユニオン、末日聖徒イエス・キリスト教会、古志原高齢者クラブきらく寿会、中電ユニオン松江支部、県社協、県職連合松江支部、パナソニックインダストリー労組、一畑電鉄労組、損保ジャパン、県JAユニオン、全農林松江分会、ソルコム労組、明和印刷、リョウノーファクトリー労組、生協しまね、県立松江聾学校高等部2年生、サクラ高等学院、JAしまね、中国労金北部エリア営業本部



フードバンクしまね
あったか元氣便
FOODBANK SHIMANE ATAKA GENKIBIN